

<ニコニコ・財団・米山委員会>

	今回		累計	
ニコニコ	29件	41,000円	562件	637,258円
財団	0件	0円	14件	176,000円
ベネファクター	0件	0円	1件	114,000円
米山	0件	0円	20件	280,000円

本日のプログラム

ロータリー財団奨学金・学友VTT委員会副委員長
森川友生様より栗田路子様のご紹介
11月はロータリーの財団月間であり、さらに活性化していこうということで元奨学生の方をお招きして皆様にご報告させて頂くということをして新しい試みとしてやっております。元奨学生の栗田路子様は1か月弱ベルギーから帰国されているのでお忙しい中今日来て頂きました。

<招聘卓話> ロータリー財団学友 栗田路子様

1990-91年アメリカニューヨーク州北部のコネル大学にロータリー奨学生として行かせて頂きました。心より感謝しております。ありがとうございました。その前から波乱万丈人生でして上智大学に在籍していた時に一年ほどアメリカに留学したことがあり、そのあと日本で広告代理店に勤務しておりました。その頃、日本人と結婚しましたが夫は2年半で突然亡くなりました。亡くなったあともう一度アメリカにロータリーの奨学生として留学することとなりました。その頃はロータリーの奨学生は1年間という期限がありました。MBAの取得には2年かかります。コネル大学の留学枠を使いベルギーの大学で学べるということがわかり転校しましたが、健康診断で肺に影があり本国に帰って治療してくださいということとなり留学を続けることができなくなりました。途中で帰国するのは嫌だなと思っていたら、当時お付き合いしていた今の夫であるベルギー人の彼が結婚すればよいと言ってくれ、そのままベルギーでMBAを取得することができました。それ以来ベルギーに住んでおります。

MBA取得後、夫と会社をおこしました。マルチラインという何でもやるぞという会社です。最初にやったことはベルギービールの日本向け輸出です。当時日本向け輸出はまだ誰もやっていませんでした。それが現在花開き50億くらい売れているのではないかと思います。私が関わっていたのは2008年くらいまでですが、ベルギービールの輸出に貢献した人に贈られる名誉職を頂きました。子供には恵ま

れず、ベトナム人の子を二人引き取り、国際養子縁組をしました。そのうちの1人は重度心身障がい児です。それから怒涛の日々で障害児の福祉というものを読み詰めて考える機会と日常がありました。ベルギーの人々は、日本人であった私がベトナム人の子供を連れてきたことを温かく迎え入れてくれました。そこで病児や障害児養子縁組を推進しているグループを財政的に援助するチャリティー基金を作ろうと思いました。それによってできたお金で立派な障害者施設ができました。息子はかなり障害が重く手厚い看護をし皆さんに温かくして頂きましたが2年前の11月19日に19年の命を全うし穏やかに他界いたしました。娘は元気です。ベルギービールの仕事をやめたり区切りをつけたのは2004年と2008年に2度乳がんにかかったからでもあります。全摘出と再建をしたのでそちらについても突き詰めて考える機会がありその方面でも今お手伝いしていることがあります。区切りをつけたあと1人で何かできないかと思い、小さい社会ですが制度設計がしっかりしていて受け取る側に優しいベルギーの社会を伝えたいと思います。最近では執筆業もしております。今はハフィントンポストや共同通信のニュース47で執筆しております。最近では海外在住の執筆仲間と『Speak up overseas』とネットメディアを作りましたのでよかったら見て下さい。

現在はソロプチミストインターナショナルの活動や日系企業のフランス法人2社で外部取締役を引き受けています。またベルギーのいいところやそれらをどうやって実現しているのか発信していきたいと思います。EUについて興味がある方は『EU MAG』というものを私が書いておりますので検索して読んで頂けたらと思います。

